

ユーザー
時代にあった装置を追求し
創造する企業でありたい。

UCHINO



コンパクトヒーター 3つの特長

Time / 試作・試打ち
Place / 移動の容易さ
Volume / 少量加熱

主な仕様
型式:USH-CPH-1UB
主電源:200V 3相 AC 210V 49kVA
定格出力:45kW
周波数:7kHz
コイル長さ:400L
スキットレール:無水式
コイル径:φ40~
※定格出力45kW~100kWの各種仕様もございます

株式会社ウチノでは、ものづくりに携わる企業としての社会的責任を守るため、環境保全に留意した誘導加熱装置の開発に力を注いでおります。

第5回 プレス・販売・フォーミング展
MF-Tokyo 2017 THERMOTEC 2017
ブース番号 4-19 ブース番号 F-15

加熱の未来を拓く
株式会社ウチノ 〒557-0063 大阪市西成区南津守 5-5-23 http://www.uchino-tec.co.jp
TEL.06(6657)0100(代) FAX.06(6658)0656 ISO9001、ISO14001 認証取得

Showa Denki

工業炉に対する 環境対応型送風機のご提案

~ Flow of Breeze ~

回転機器のテクノロジーで
最高の風の流れを生み出す

サーモテック2017 東京ビッグサイト 東4ホール 小間番号L07に出展致します。

昭和電機株式会社

サーモテック2017

熱処理技術の最新動向

次世代サーマルテクノロジー
将来展望など講演



多くの来場者でにぎわう会場

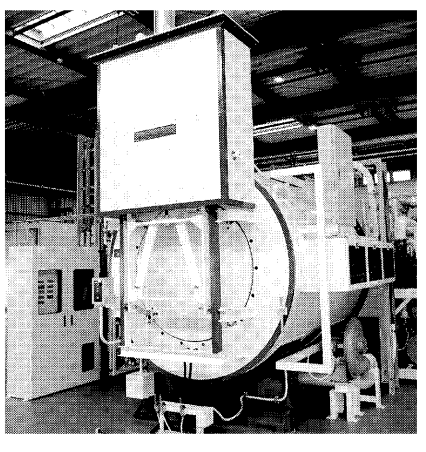
基調講演は開演初日 19日10時40分から12時10分まで、特別講演は20日10時10分まで、エネルギー分野の権威である東京工業大学特命教授・名譽教授(工学博士)、先導エネルギー国際研究センター長の柏木孝夫氏による「エネルギー政策の動向を踏まえて、次世代サーマルテクノロジーの将来を展望。特に、単一の工場内の産業用熱利用のあり方や、同一エリア内の産民複合型エネルギーシステム構築の率を実現してきた。その重要性についても言及。村上市氏は鉄の持つ特性性と鉄鋼業における環境負荷低減に向けた取り組みについて、新日鉄住金の活動事例

アカデミックコーナー
産学連携・交流の場に
会期中は出展者プレゼンテーションが行われる。主なものは、19日12時20分から富士電子工業技術開発部の花本昭宏氏が「進化して未来への展望」、同13時半から新東工業の小林祐次氏が「金属の疲労強度向上のためのシミュレーションとその評価」、同14時40分からチノの永井和司氏が「高度化する熱処理に貢献する制御システム」をそれぞれ実

を中心に紹介する。基調講演および特別講演ともに聴講は無料だが、事前登録が必要となる。
また、研究開発センターとを結びつける産学連携・交流の場として「アカデミックコーナー」を設置する。全国の大学や研究機関から第一線の研究者が参加して、工業炉に関する最先端技術や研究成果を披露することから、集中して最新の技術情報が入手できるチャンスとなる。同コーナーのプレゼンテーションでは、19日13時半から日本工業炉協会の中山道夫氏が「東南アジアの製鉄所における炉設備」、同14時から名古屋大学工学研究科熱化学プロセス研究室の小林敬幸氏が「水素を燃料とする炉マイクログレイバー」と排熱を活用する化学蓄熱、同14時半から岩手県工業技術センターの岩清水康一氏が「アルミニウム合金の溶解方法が溶湯品質に及ぼす影響」を予定

Oh.Strong! Twin センサで次世代熱処理の扉拓く

真空窒化 環境に配慮した高機能真空表面改質装置
独自に開発した2つのセンサにより、真空窒化炉内雰囲気適正制御を実現
●2つのセンサ(水素センサ・酸素センサ)で雰囲気を精密制御
●炉内レトリート構造のためガス切替が速く、各種多目的処理が容易
●真空表面改質処理により深穴、スリット等がある複雑形状品への均一処理可能

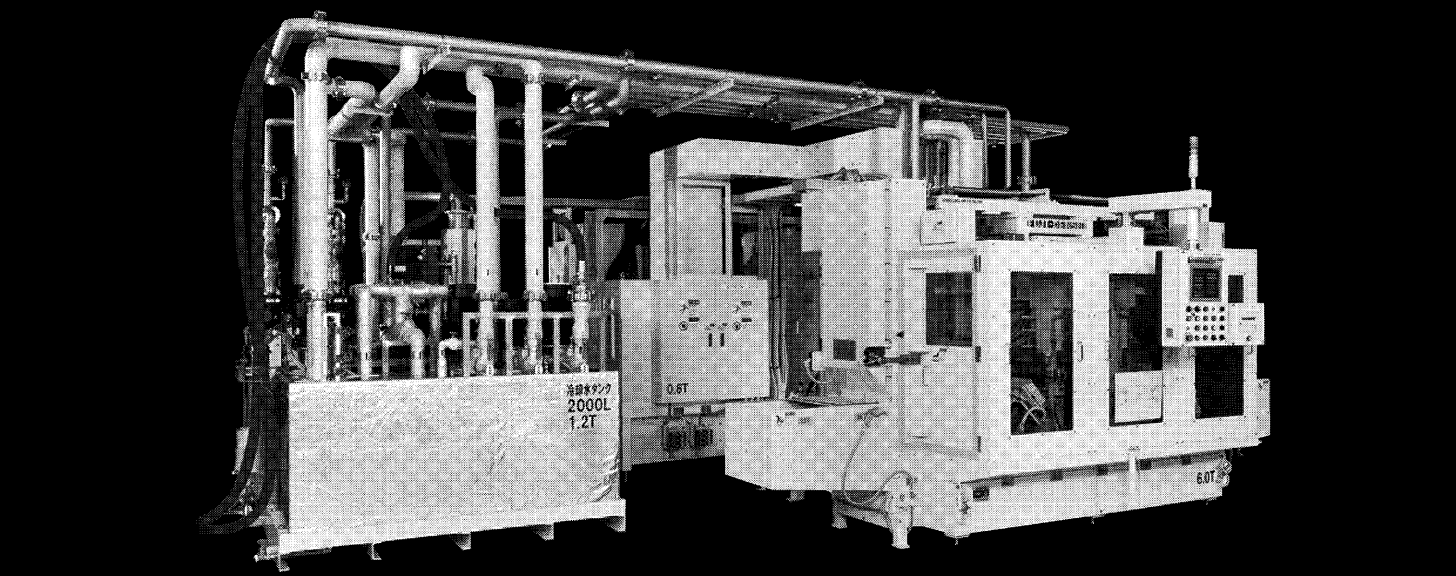


H2 SENSOR SERIES 熱伝導式 水素センサ3兄弟

水素センサ制御システムにより
■窒化及び浸炭ポテンシャル制御
用途に応じ窒化層及び浸炭層が得られます
■使用ガス量の大幅削減
処理品の量に関係なく必要最小限の原料ガス供給
■処理の品質保証が可能
処理中の雰囲気を連続制御・記録ができます
《特許登録:水素センサによる雰囲気制御技術》

表面熱処理技術の総合メーカー
オリエンタルエンジニアリング株式会社
川越工場 〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-49
設備部門 049-225-5811 加工部門 049-225-5822
http://www.oriental-eg.co.jp

すべては お客様の明日の競争力を下支えるために。



今こそ競争力のある高周波熱処理を。
サーモテックでは実機による展示の他、弊社技術開発部によるプレゼンテーションも行います。
ブース番号:東G37
日程:7月19日(水)
プレゼン会場:ルームA 12:20~13:10
タイトル:進化するIH ~装置の変遷と未来への展望~
大阪府八尾市老原6-71
TEL(072)991-1361/FAX(072)991-1361
富士電子工業株式会社
Fuji Electronics Industry Co.,Ltd.